



馬い話

2016年1月号
VOL. 38

～今年は創業70年～

あけましておめでとございます。本年もよろしくお願ひ申し上げます。

さて、弊社は今年の6月で創業70年を迎えます。これも長年ご支援を頂きました皆様のおかげと心から感謝いたしております。

胎内市（旧中条町）に生まれた創業者の長谷川正之助が昭和19年に横浜で経営していた工場を空襲で焼かれ、親戚を頼り村上市（旧荒川町）坂町に戻り電気抵抗器の製造を始めました。これがベースとなり、昭和21年に長谷川電気工業所が創業されます。当時は電力の引き込み工事をおこなっておりますが、その後事業内容がどんどんと変化していきます。

時代を追って見てみますと、昭和20年代は戦後の基本的なインフラ整備の時代で、弊社も送電線、電力の引き込み、ダム、発電所、道路照明、上下水道ガス配管など生活基盤に関連した仕事を多く行っていました。

昭和30年代の高度成長の時代には、建築に伴う受変電設備、照明、空調、給排水、通信、放送設備と取り扱う技術や製品の幅が広がりました。

昭和40年代は新潟地震、羽越水害の復興と官庁施設整備に伴う工事を、昭和50年代は日本列島改造により地方への投資が活発になる中、弊社も地元のインフラ整備及び進出してくる企業の工場建設などを行いました。

昭和60年代はバブル経済で民間設備投資が増え、ゴルフ場開発、ホテル建設など多数の大型の建設プロジェクトに参加しました。

平成に入りバブル崩壊後の景気対策として公共投資が増額され、弊社も多数の官庁関連施設の建設に携わりましたが、平成10年代は公共事業の急激な削減が進み、弊社の事業も新規建設工事から改修工事、維持管理へシフトし、同時に省エネなどエネルギー関連の技術への取り組みを始めました。平成20年代は、リーマンショック、東日本大震災を経て、コストダウンと共に電力不足対策としての節電、省エネ、再生可能エネルギー設備への投資が増えてきており、弊社も省エネシステムの全国展開を始め今日に至っております。

このように弊社は一貫して社会インフラ整備、生活環境づくりに携わってきているといえますが、時代、社会の変化に伴い事業内容も随分と変わってきました。

また取り扱う技術の基本は電気、管、設備工事ではありますが、そこにICT（情報通信技術）など新しい技術や製品を取り入れつつ、社会ニーズに合わせてその活用の仕方を工夫しながら今日までやって参りました。

今後も「常に新しい技術を取り入れ、お客様に喜んで頂けるものを提供する」という創業の精神を大切に努力して参ります。引き続き皆様のご指導、ご支援をよろしくお願ひ申し上げます。

株式会社長谷川電気工業所
代表取締役社長 長谷川雄一



新春賀詞交歓会



1月5日(火)午前8時より新春賀詞交歓会が実施されました。社長年頭挨拶に続き、高橋・富樫両常務の年頭挨拶後、工務部瀬賀部長による三本締めが行われました。

その後、業績委員会の工務部渡辺課長から業績アップ特性要因図の発表、安全衛生大会と行われ、工務部小田社員による「安全の誓い」が宣言されました。



<社長年頭挨拶>



<安全の誓い>



ありがとう川柳表彰式



ES 委員会主催の「ありがとう川柳」の表彰式が行われました。全社員からの投票によって選ばれた第1位は新入社員の伊藤今日子さん。第2位は同票で後藤廣美さん、安達哲夫さん、松田衡平さんとなりました。

また、特別賞に ES 委員会の宮村良さんが選ばれました。(宮村さんは ES 委員会メンバーのため1位を辞退。社長より特別賞が送られました。)

- 1位 伊藤今日子さん 10票
「さりげない 心遣いに 日々感謝」
- 2位 後藤廣美さん 6票
「ありがとう その一言に 癒される」
- 2位 安達哲夫さん 6票
「ありがとう 心の中で 一礼し」
- 2位 松田衡平さん 6票
「いつまでも 感謝の気持ち 忘れずに」
- 特別賞 宮村良さん 11票
「オレ行けます その一言で 助けられ」



1位 伊藤今日子さん

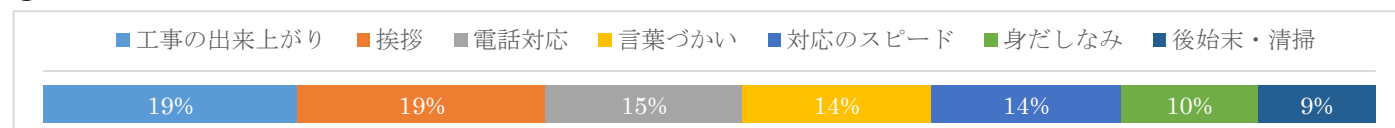
お客様アンケート調査結果

昨年の10月から12月までの間に、お世話になりました工事について、アンケート調査を実施致しました。今回は、会社関係のお客様にお願いしましたところ、57社の会社様からご協力を賜りました。頂きましたお客様の声に感謝し、より良い会社を目指して全社員で努めていきたいと思っております

①今回長谷川電気工業所にご依頼頂いた理由は何でしょうか？



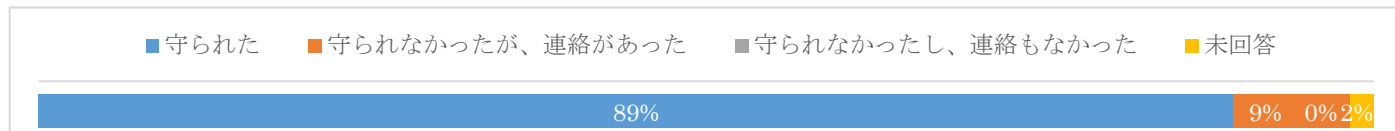
②良かったところにチェックを入れて下さい。



③安全対策はどうでしたでしょうか？



④お客様との約束の時間、期限は守られていましたでしょうか？



⑤以前と比較して対応、マナーは向上していますでしょうか



⑥その他お気づきの点、ご要望がありましたらお書き下さい。

- ・点検報告書の提出が早ければ尚良かった(一週間程度で)
- ・仕事のスピードは速かったし、清掃もきれいだった。お客様に喜ばれました。
- ・作業はもちろんですが電話対応の女性の方、御担者の対応は大変気持ちよかったです。お客様の為にという貴社の姿勢が良く伝わりました。
- ・労務単価を時間制で考えて頂ければと思っております。
- ・迅速に対応していただけるのはありがたいのですが、作業担当の方が来社される前に時間について一度連絡を頂きたいと思っております。(事務担当が不在の時もあり、社内連絡が間に合わないの)
- ・現場確認、工事も含め、担当して頂いた方々にとっても丁寧に対応して頂きました。
- ・工事担当者が非常に暗い。下請け？の工事業者はあいさつも無い。

更なるサービス向上に向けて、社員一同努力いたします。ご協力ありがとうございました。

石川文枝さん退職

このたび、弊社の石川文枝さん(胎内営業所)が12月一杯で定年退職となりました。主にパソコンスクール、胎内営業所でお仕事をして頂きましたが、石川さんの明るい性格、キャラクターは弊社にとって欠かせない存在でした。ありがとうございました。石川さんより、退職のご挨拶を頂きましたので、ご紹介いたします。

平成元年から26年間、60歳の定年まで勤務させて頂きましたことに心より感謝申し上げます。何の知識もないままの再就職でしたが、現場の皆様が命がけで仕事をしている姿を見て電気・ガス・水道の大切さを改めて実感いたしました。

また、中条パソコンスクールの立ち上げにもかかわらせていただきました。胎内市だけでなく下越地区の大勢の方々、保育園児から85歳の老若男女のお客様と一緒にパソコンについて学ぶこともできました。

お世話になりましたお客様を始め多くの方々に感謝申し上げますと共に、これからも長谷川電気工業所の益々の発展と皆様のご健勝をお祈り申し上げます。

石川文枝



★長い間、お疲れ様でした★

経営理念

1. わが社は、快適生活環境づくりを通じて、真に豊かな社会の実現に貢献する。(存在意義)
2. わが社は常に挑戦し、革新しつづける。
(経営の基本姿勢)
3. われわれは
(1) 感謝
(2) 協調
(3) 反省
(4) 明朗活発
(5) 健康と家庭
を重んじ、前進しつづける。(行動指針)

経営ビジョン (目指す企業像) 技術武装・創房型・総合設備業

私達は、

1. オリジナルなシステム・工法・商品を持つことで自力で需要・市場・顧客を創造する創房型企業
2. コンサルティング・調査・企画提案と施工・メンテナンス技術を持つ顧客満足度の高い企業
3. エネルギー供給から機器制御、通信、ITまでの幅広い分野で技術・サービスを提供する総合設備業以上の特徴で日本一の会社を目指す。

～～ 編集後記 ～～

お客様アンケートの集計結果がでました。概ね良好な結果でしたが、まだまだ至らない点もあるようです。貴重なご意見を活かし、更なるサービス向上に努めたいと思います。本年もよろしくお祈りいたします。

株式会社 長谷川電気工業所

〒959-3132 村上市坂町 1760-1 ☎ 0254-62-3161

ホームページ(<http://www.hei.co.jp/>)